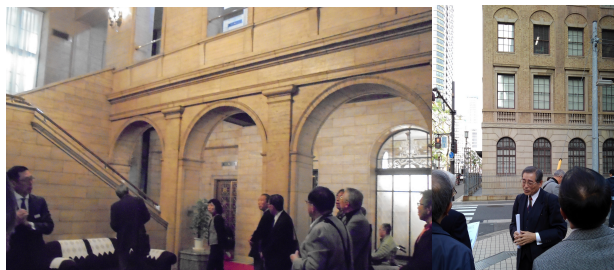


2018年度 大阪支部総会報告

2018年度大阪支部総会が12月1日(土)大阪綿業会館で69名の参加を得て実施されました。

総会に先立ち、重要文化財である「綿業会館」の見学会が行われ、23名が参加されました。



「綿業会館」見学会

13時15分から総会を行いました。岡崎大阪支部長の挨拶の後、加川工業会理事長、鶴飼学長のご挨拶を頂きました。

審議は岡崎支部長を議長に選出後、2018年度の活動実績、会計報告・監査報告及び2019年度の活動計画、予算案について説明があり、全会一致で承認されました。

続いて14時30分より講演会が実施されました。初めにテレビでも放映された「オーストラリア縦断ソーラーカーレースへの挑戦」と題して、名工大ソーラーカー部城ノ口秀樹客員教授からご講演をいただきました。特に本プロジェクトの担当分野ごとに担当している学生達の情熱を込めた発表が心に残り、社会に出てからもその熱き思いを発揮続けて欲しいと思います。

続いて「受動歩行由来の無動力歩行支援機の開発」について名工大電気・機械工学科 佐野明人教授から、モータ、センサ及び制御を用いずに普通通りに歩くだけで振り子の動きとバネ

の力で歩行を支援する商品名「アクシブ」の説明がありました。商品の試着会も開かれ、明日は我が身の会員たちを中心に大いに盛り上がりました。



ソーラーカー部発表



アクシブ試着会

17時より懇親会に入り、内藤工業会常務理事、高瀬兵庫支部長のご挨拶の後、川越副支部長の乾杯の発声で宴会が始まりました。大いに飲み食し、互いの近況等話に花が咲きました。最後に恒例の学歌を斉唱し19時過ぎに散会となりました。

今回は双友会の担当でしたが、皆様のご指導ご協力により無事総会が終わりました。

有難うございました。 記：W42 小山 征治



総会司会



全体写真

2018 12 01